

戸河内あすなろ園における新型コロナウイルス陽性確認について【第2報】

令和5年6月22日

令和5年6月21日、発熱症状があった利用者さん1人の抗原検査を実施した結果陽性であることが判明し、その後念のため全利用者と全職員についても抗原検査を実施した結果、他にも利用者3人の陽性を確認しました。

このため、陽性者については直ちに施設内の別室に隔離して居室の療養を開始するとともに、陽性者と同室ながら陰性判定の利用者については、経過を見るため食事については、食堂を避けて部屋食とするなどの対応を行い、6月22日午後3時現在は新たな陽性者の発生は確認していません。

残念ながら、施設内で感染者が発生したことにより、当園独自で取り組んでいる感染対策レベルが最高位の5となり、最も厳しい感染対策・外出・外泊・面会制限に取り組む必要が生じました。利用者ご家族をはじめ、多くの関係者の方にご心配とご迷惑をおかけしますこととお詫び申し上げます。

以上、このたびの施設内における利用者の新型コロナウイルス陽性者発生と現況について報告をさせていただきます。

社会福祉法人親心会 指定障害者支援施設
戸河内あすなろ園施設長 栗 栖 一 正